

熱き思いを胸に 地域の障害福祉と 向き合う

障がい者や障がい児を対象に、さまざまな福祉事業を展開している。柱となるのが、ヘルパーステーション、相談支援事業所、放課後等デイサービスの3つである。

「ヘルパーステーション」では、障がいの程度やニーズに合わせた居宅介護（身体介護、家事援助など）、常に介助が必要な人に向けた重度訪問介護、同行援護、行動援護、移動支援といった、外出する際のサポートを障がいの種類や程度に関係なく幅広く対応。そのプランづくりをするのが「相談支援事業所」だ。児童では、保護者のみならず進学・進級のたび学校の先生を交えて将来のことを考えたり、大人では年齢を重ね介護保険切替の対象者にも適切な対応ができる相談員を配置。一人ひとりの生活とニーズを把握し、寄り添っている。

「放課後等デイサービス」は現在、

大分市南部に2カ所を構え、障がいを抱えた子どもたちが学校帰りや休日に通い、成長できる場所を提供している。近年、法律改正に伴い急速に事業所が増えているなか、しっかりととした運営理念を持ち、重度の障がいがある子どもの受け入れも得意としている。寒田と敷戸に開所した施設は、どちらも広々とした明るい空間。清潔で整理整頓も行き届き、危険がないよう、また子どもたちの行動を促すようにも配慮がなされている。ここでのびのびと過ごしながら、できる子ができない子のフォローをしたり、周囲の雰囲気に同調して成長ができた…「子どもたちどうしの相乗効果が生まれることを期待しています」と語る平川社長。運営を支えるスタッフたちにも、「難しい現場ですが、だからこそ学ぶ気持ちを持って働いてほしいんです」と、定期的に勉強会も設けているという。

幼い頃から周囲に障がいのある

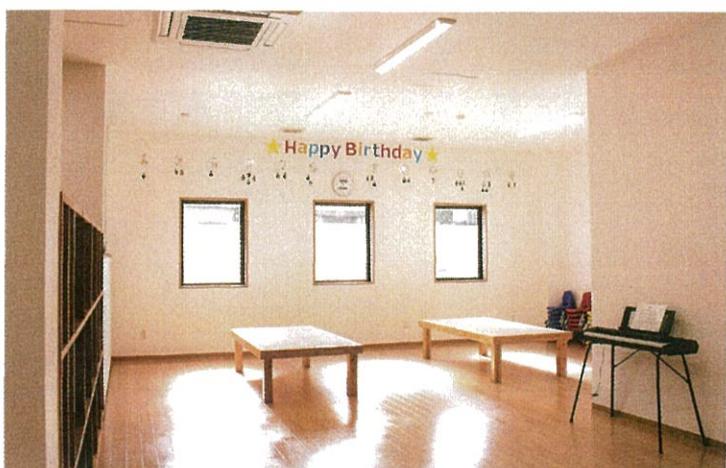
人々がいる環境で育ち、「そんな社会が当たり前だと思っていました」という平川社長。中学生のときには、地域の人々を招く学校行事に備え、仲間たちを巻き込んで、車いす用のスロープを手作りした経験もあるという。そんな社長がこの業界に飛び込んだきっかけは、以前勤めていたスイミングスクールで、障がい者のスイマーたちに出会ったこと。ボランティアでチームに参加することになり、やがて障がい福祉の世界へ熱を注ぐことになった。会社を設立してまもなく5年目。今後は就労支援サービスや、入所支援サービスにも事業を拡げたいとビジョンを思い描く。「栄光（Glory）の瞬間をあなたとともに」をモットーに、その実現へ向けて力強く挑戦を続ける。心に熱き思いを灯しながら。

情熱あふれる平川社長。
「リタラيف」の販売・レンタルも手
がけ収益を福祉事業に充てている

大分南部ブロック同友会
[障害福祉・児童福祉]
株式会社Glory.2015
代表取締役 平川 奉也氏

DATA

所 大分市寒田871-1
弘貴建設工業ビル203
☎ 097-576-8215
営 9:00~18:00
休 土・日曜、祝日 Pあり
<http://glory-2015.co.jp>



子どもたちがのびのびと過ごせるうえ機能的でもある、理想的な空間を叶えた



社会体験と家族参観としてレクリエーションも実施。
2019年に行った田植えの様子



放課後等デイサービスには、学習障害や発達障害の子が多く通う
平川社長は現在もボランティアでバラ水泳に関わっている